

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和4年12月14日(2022.12.14)

【公開番号】特開2022-159108(P2022-159108A)

【公開日】令和4年10月17日(2022.10.17)

【年通号数】公開公報(特許)2022-190

【出願番号】特願2022-52612(P2022-52612)

【国際特許分類】

B 32B 27/00(2006.01)

10

B 32B 27/18(2006.01)

【F I】

B 32B 27/00 E

B 32B 27/18 A

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月6日(2022.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基材層、透明性樹脂層及び表面保護層を有し、

前記表面保護層が、樹脂、紫外線吸収剤及び粒子を含有し、

JIS Z 2247:2006に規定されるエリクセン試験方法に準拠して測定される押込み深さが、4.0mm以上である、化粧シート。

【請求項2】

30

前記基材層が、ポリオレフィン樹脂を含有する、請求項1に記載の化粧シート。

【請求項3】

前記基材層の厚さが、40μm以上100μm以下である、請求項1又は2に記載の化粧シート。

【請求項4】

前記表面保護層における前記樹脂が、官能基数2以上の電離放射線硬化性樹脂の硬化樹脂を含む、請求項1～3のいずれか1項に記載の化粧シート。

【請求項5】

前記表面保護層における前記樹脂が、重量平均分子量が1,100以上7,500以下の電離放射線硬化性樹脂の硬化樹脂を含む、請求項1～4のいずれか1項に記載の化粧シート。

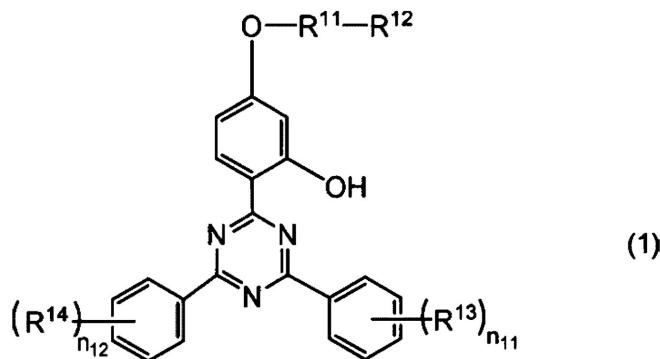
40

【請求項6】

前記紫外線吸収剤が、下記一般式(1)で示されるヒドロキシフェニルトリアジン化合物である、請求項1～5のいずれか1項に記載の化粧シート。

50

【化 1】



10

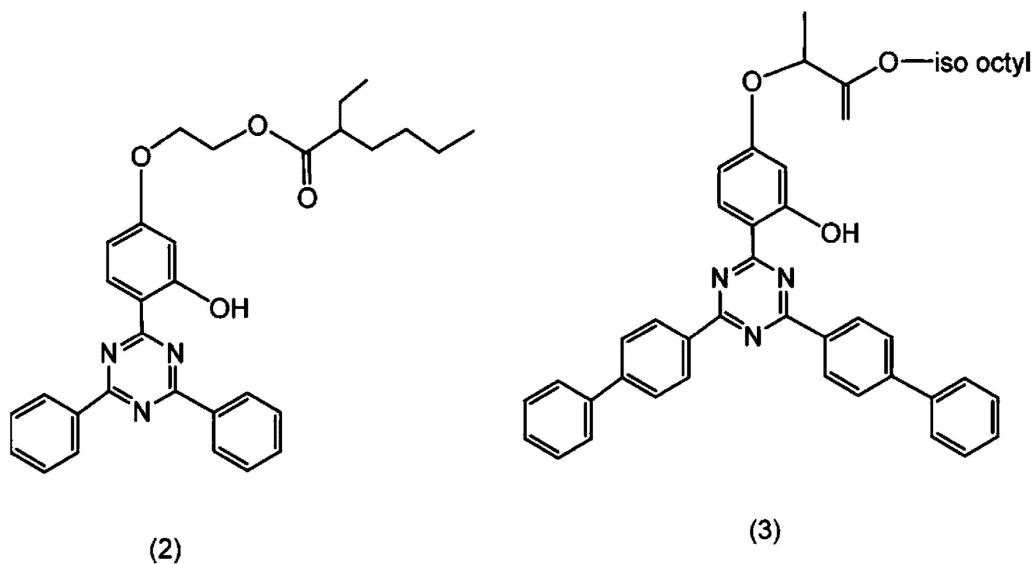
(一般式(1)中、 $R^{11}$ は単結合又は2価の有機基であり、 $R^{12}$ は炭化水素基、 $-C(=O)OR^{15}$ で示されるエステル基、 $-O-C(=O)R^{16}$ で示されるアシルオキシ基又は $-OR^{17}$ で示されるアルコキシ基であり、 $R^{13}$ 、 $R^{14}$ 、 $R^{15}$ 、 $R^{16}$ 及び $R^{17}$ は各々独立して1価の有機基であり、 $n_{11}$ 及び $n_{12}$ は各々独立して0～5の整数である。)

## 【請求項 7】

前記紫外線吸収剤が、下記化学式(2)で示されるヒドロキシフェニルトリアジン化合物A及び下記化学式(3)で示されるヒドロキシフェニルトリアジン化合物Bを含む、請求項1～6のいずれか1項に記載の化粧シート。

20

【化 2】



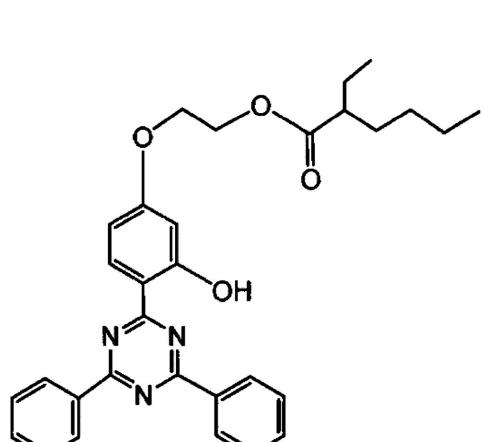
30

### 【請求項 8】

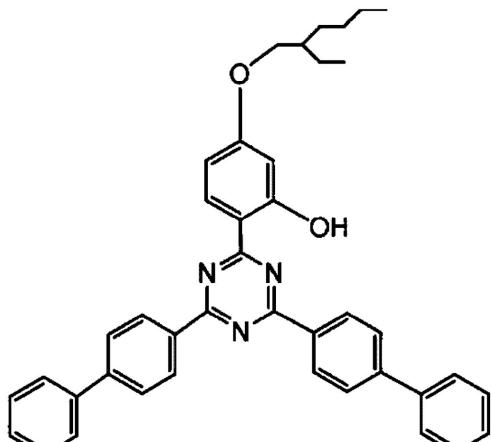
前記紫外線吸収剤が、下記化学式(2)で示されるヒドロキシフェニルトリアジン化合物A及び下記化学式(4)で示されるヒドロキシフェニルトリアジン化合物Cを含む、請求項1～6のいずれか1項に記載の化粧シート。

40

【化 3】



(2)



(4)

10

20

30

40

50